

ワシントン州・兵庫県姉妹提携50周年記念式典

8月19日（月）、州都オリンピア市の州議事堂において、50周年記念式典が開催されました。井戸敏三兵庫県知事をはじめとする兵庫県からの訪問団約250名を、ジェイ・インズリー・ワシントン州知事をはじめとするワシントン州側関係者約250名が迎え、総勢約500名が参加して、開会式及びモクレンの記念植樹が行われました。



開会式



記念植樹

その後、州議会上院議場において、50周年記念共同声明への調印式が執り行われ、ワシントン州と兵庫県が今後も防災・環境、経済、草の根、大学等の各分野において交流を継続・発展させることが確認されました。



共同声明調印式



大村総領事からの祝辞



井戸知事による共同声明への署名



署名された共同声明

この機会を捉え、大村総領事から、「兵庫県・ワシントン州姉妹提携50周年記念事業準備委員会」に対し、総領事表彰をお贈りしました。表彰は、同委員会の委員長として本記念事業の成功に多大な尽力をいただき、また、今回のみならず過去数十年にわたって日米関係の発展に寄与いただいているカレン・フレイザー州上院議員が受け取りました。



大村総領事からの総領事表彰授与